

**生活習慣病啓発事業  
地区開催終了!**

平成 21 年度委託事業である「生活習慣病啓発活動」を、平成 22 年 2 月に全国 7 地区の協力により実施したものである。

**◇ 東北地区**

2 月 6 日(土曜日)仙台市のアエルにおいて宮城県栄養士会が主催する「栄養祭り」が開催されました。昨年に引き続き宮城県臨床検査技師会は公益事業として栄養祭りに参加協力し、私は学術部を代表して参加しましたので報告いたします。

宮臨技から私を含め検査ボランティア 7 名と、検査機器メーカーから機材の協力をいただき検査技師会のブースは「動脈硬化の検査」をテーマに脈波伝搬速度検査と頸動脈エコー検査を実施しました。

今回、私は初めての参加で栄養祭りの規模や一般の参加者がどのくらい集まるのか全くわからず会場入りしましたが、栄養祭りの準備時間から会場の通路には開始を待つ一般の方が多く集まり、会場は終日参加者でいっぱいでした。会場の各ブースは、食品メーカーや高校の食育クラブなど様々な催しがあり、全部見て回るのは半日程度かかる多くのブースがありました。

昨年行った脈波伝搬速度検査ではかなり混雑があったと聞いていたので今回は事前に整理券を配布することにし、大きな混乱はなく、脈波伝搬速度検査は約 75 名、頸動脈エコー検査も約 65 名の検査を行いました。検査を受けた方の中には、初めての検査で緊張している方、健康に対して関心が高く検査結果の説明を真剣に聞いてこちらが困るような質問をする方などがいました。検査を受けた方の中には臨床検査技師の事を知らない人もいて、このような活動を通して臨床検査技師という職種を少しでも知っていただければ良いと思いました。



最後に今回の栄養祭りに協力していた関係各位に感謝いたします。

【大柳 政】【高橋 治】

\*\*\*\*\*

**◇ 関東甲信地区**

東京都東部地区は、毎年、糖尿病に関する公開講演会を開催している。

今年度は、「糖尿病にならない為に・・・今年なら間に合う、こうすれば防げる」をテーマに臨床検査技師・管理栄養士・医師の 3 つの職種の方に御講演をお願いした。今回の公開講演会は、昨年の 10 月に開催された区民まつりにおいて来場者に案内チラシを配布し、さらに今年 1 月には、当会会員施設及び、開催場所のタワーホール船堀近郊の医院・薬局・スーパー等にチラシ及びポスターの掲示をお願いし、広報活動を実施した。

当日は、強風に見舞われ、天候的にあまり良い状態ではなかったが、開始 1 時間前から参加者がお見えになり、最終的には配布資料が無くなってしまおうというアクシデントが発生するほどの方に参加していただいた。

講演内容も、まず、臨床検査技師から検査データの意味と見方・考え方について、続いて管理栄養士の方から日々の食事についてどのような点に注意しなければならないのか? また、普段体に良いと思っていた食事が、実際はそうではない事など、理想の食事を摂る事の難しさについてとても勉強になりました。

最後に、医師の方から、隠れ糖尿病と合併症について、空腹時血糖だけでは糖尿病の発見が難しい事、隠れ糖尿病の段階でも血管が傷害を受けている事など難しい内容をとても楽しく分かりやすくお話をして頂きました。

活発な質疑応答もあり、とても有意義な公開講演となりました。

【原田 典明】



\*\*\*\*\*

**◇ 中部地区**

平成 22 年 2 月 21 日、岐阜県では日臨技委託事業「生活習慣病予防キャンペーン」として岐阜県各務原市の大型ショッピングセンターにてボランティア活動を実施しました。

岐阜県では今年度の日臨技委託事業のすべてを実施しており、前回同様ショッ

ピングセンターのかごを借り、手作りのチラシを入れたポケットティッシュと日臨技から提供された絆創膏をセットにして 1,500 名の方々に配布しました。エスカレーター口や各出口付近などに立ち一人ひとりに声をかけながらの配布作業でした。また、レストラン街では順番待ちの方に「検診を受けて下さいね」と話しかけると、「ご苦労様」と声をかけられ、市民の方たちとの交流も出来、まさに公益事業としての役割を果たせたと思います。

20 名のスタッフの協力で予想以上に早く終わり、ショッピングセンター担当の方へお礼の電話を入れると、「またいつでも協力しますよ。頑張ってください!」と言われ、充実した一日を過ごさせていただきました。



貴重な休日を返上し、快く参加して下さいました理事の方々には、大変感謝しております。  
【山本初津恵】

\*\*\*\*\*

**◇ 近畿地区**

京都府臨床検査技師会では、『今年こそ脱メタボ宣言! ~メタボリック対策講座~』をテーマに、日臨技生活習慣病予防啓発に関する公益委託事業を開催した。

2 月 13 日(土)午後、京都アスニーを会場として体験コーナーと講演会の二部構成で実施した。

体験コーナーでは「呼吸機能検査(肺年齢検査)」、「簡易ヘモグロビン測定」、「簡易血糖測定」、「BMI・体脂肪率・筋肉量・基礎代謝量測定」の 4 つの検査を用意して、市民に健康チェックを体験していただくと同時に、臨床検査技師という職業を広く知ってもらうことを目的とした。講演会では、「メタボリック症候群や糖尿病について」と題して、鍵本伸二先生(かぎもとクリニック院長)に、お話をいただいた。

メタボリックシンドロームは内臓脂肪の蓄積のほか高脂血症や高血糖など、動脈硬化を進めるリスクを複数持った状態であること、内臓脂肪と皮下脂肪のうち、内臓脂肪が高脂血症、高血圧、糖尿病を引き起こして動脈硬化を進める原因になるが、内臓脂肪は生活習慣の改善で容易に減らせることなど、メタボリックシンドロームや糖尿病について、そして、その予防について講演いただいた。そのな